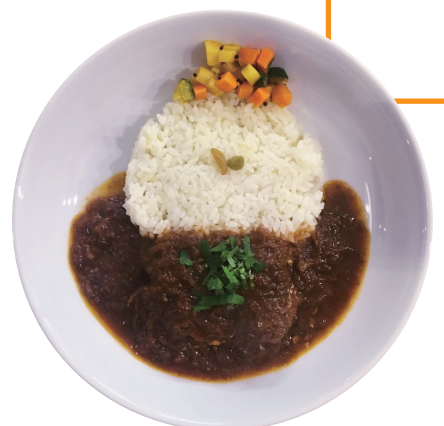


20年のビジネスマン生活から カレー店オーナーに転身



チキンカレー

間借り営業からスタートし 開業の自信を深める

広い。

関東屈指の規模を誇る東京都品川区の戸越銀座商店街。そのメイン通りから国道一号線を徒歩で五反田方面に数分向かったところにあるロース

ドサイドのガラス張りのおしゃれな店が「ストン」だ。オープンしたのは2017年12月。店主こだわりの「チキンカレー」「マトンキーマカレー」「チャナマサラ(ひよこ豆)」等カレーメニューを厳選し、その他スパイスを使った単品メニューやスイーツ、おいしいコーヒー、アルコールなどを提供している。客層は、近隣企業のビジネスマンやOL、戸越銀座周辺に多い単身者や学生、ファミリー層など幅

店主の鹿島冬生さんは、もともとインテリア関係の会社に20年勤務したビジネスマンだ。20年を契機に独立を考えるようになり、得意なカレーづくりで勝負してみようと、在職中の2016年9月から間借り営業を始めた。

「ある知り合いにカレー店を開きたいと相談したところ、まずは間借りで始めてみてはどうかと勧められたんです。調べてみると、大阪ですでに間借り営業という業態が増えていましたが、東京はポツポツと出始めた程度。今がチャンスなのではないかと思いました。」

とはいえ、間借りできる店がなければ始まらない。多いのは、バーやスナック、居酒屋などのランチタイム利用だが、お酒を飲まない鹿島さ

んはそうした店の情報をあまり知らないため、なかなか思うような店が見つからなかった。そんな時にたまに知ったのが、目黒にあるシェアオフィス。そこにはキッチンスペースがあり、シェアオフィス側でも有効的な活用方法を模索していた。

「本業があるので、とりあえず週に1度の営業をそこで始めました。シェアオフィスで働く人だけでも顧客に困らなかつたし、その人たちから「間借り営業をするならこんなお店もあるよ。」という情報が集まり、さらにカレー仲間からの紹介などもあって、少しずつ間借り先を増やし、仕事を徐々にカレーの方にシフトしていきました。」

そうして4カ月後の2017年1月に、すっぱりと退職に踏み切った。スパイスにこだわった自慢のカレー

が好評で多くの常連がついたことが、開業の自信につながった。

商店街起業促進サポート事業で開業の知識と情報交換 できる仲間を得る

鹿島さんは退職と同時に店舗物件探しも始めた。「もともとカレー店は二オイなどの関係で物件が探しやすいと言われていましたが、その通りで、非常に難航しました。」という。

物件探しを並行し、開業に向けて経営の基本的なノウハウを身につけておこうと、2017年度の「**商店街起業促進サポート事業**」を受講する。この事業は、9月から翌年の3月まで11回にわたり講義が行われ、「ストアコンセプトの明確化」「物

件の目利き・出店計画」「販売促進・集客戦略」「資金・返済計画」など開業に向けたさまざまな準備事項や経営ノウハウが学べるセミナーである。

そのうち物件も見つかり、受講途中の12月に、開業に至る。

「講座には開業に必要な内容が漏れなく揃っていて、特に数字に関する講義を受けた際、自分の計算の妥当性を確信し、安心して開業することができました。」と鹿島さんは言う。「そうした講義はもちろん、受講者同士のつながりが生まれ、色々な情報交換ができたことも役立ちました。」

集客力アップなどの今後の課題解決のために支援事業を継続的に利用したい

インテリア関係の仕事に就いていた鹿島さんだけに、店舗の内装には色々な夢やこだわりがあった。しかし、それを全て実現するには予算がオーバーしてしまう。そこで、知り合いなどのアドバイスを受け、工務

店を介さず大工と直接契約することを決意した。それにより内装工事費を大幅に削減することに成功した。

開業後は、こだわりのカラーが好評で、着々と固定客やリピーターを獲得している。自ら働きかけたわけではないが、多くの雑誌にも取り上げられた。

「いろいろな発信することが大事だと思います。ブログやSNSはオープン前から開設していました。」と鹿島さん。新メニューやイベント参加などトピックがある際に更新している。

「集客力をさらにつけたい。」というのが鹿島さんが挙げる今後の課題だ。「戸越銀座は商圈としては強いけれど、商店街から少し外れるとどうしても集客力が下がってしまいます。それと、ランチ後のカフェタイムや夜のアルコール需要が思ったほど伸びていないので、その対策も必要だと思っています。」

そうした課題をひとつひとつ解決していくためにも、東京都中小企業振興公社の支援事業を継続して利用したいという。

「これから開業を目指す人には、『と

りあえずやってみよう。』というイメージでどんな情報発信をしてもいい。自然と空き物件など色々な情報が集まってきて、比較的スムーズに開業までこぎつけられると思います。」というのが鹿島さんからのアドバイスだ。



店主 鹿島冬生さん



店舗データ

店名/ストン
業種/カレー、コーヒー
所在地/品川区戸越1-1-10
電話/03-6426-7419
HP/<https://www.facebook.com/ston.tokyo/>
営業/11:00~21:00 水曜定休

活用プログラム

商店街起業促進サポート事業

